

学校法人山本学園 学校評価委員会による評価結果(令和6年度)

令和7年度提出依頼分

< 評価対象校：専門学校山形V.カレッジ >

評価項目

|   |                             |
|---|-----------------------------|
| 1 | 目標設定(自己点検項目)について            |
| 2 | 目標の達成状況について                 |
| 3 | 取り組みの状況について                 |
| 4 | 学校・園の自己評価(取り組みに対する検証結果)について |
| 5 | 次年度に向けての改善の方策について           |
| 6 | 学校・園の良さ(PRポイント)と認められる点について  |
| 7 | 学校・園 運営の改善(改善点及び方策)について     |
| 8 | その他                         |

| No |  |
|----|--|
| 1  | <p>① 毎年思いますが、専門学校の評価シート、基準が分かりません。独自の評価シートを作成しても良いのではないかと思います。</p> <p>② 教育理念(建学の精神)目的・目標・育成人材像が明文化されているか、その内容を盛り込んでいるかなど具体的でわかりやすい。</p> <p>③ 専門学校らしく、能力向上と学校の管理体制に重きをおいた項目になっている。ただし、評価項目が多く、意味をなさなそうなものもある。</p> <p>④ 細かく自己点検・評価項目が設定されており、検証がしやすい。</p>  |
| 2  | <p>① 基準が分かりませんので、達成状況はどうなっているのか分かりません。</p> <p>② 評価内容のランクと有無の関連性がよくわからない。</p> <p>③ 自己評価を厳しくしている分、改善に期待がもてる。</p> <p>④ 上記それぞれの項目に分けて具体的な評価が分類されておりその評価記載もわかりやすい。A評価が少ないのも冷静な評価がなされている証と見て取れる。</p>   |
| 3  | <p>① 先生方が、どの様な思いで取り組んでいるのか。問題は先生方の熱意が生徒に伝わるかが課題だと思います。毎年の評価でも卒業生のフォローも出来ない状況です。何故なのでしょう。これでは新たな生徒を集めることができないと思います。</p> <p>② ランクCのものが多く、各項目についてあらかじめ評価対象であることが共有されていたか疑わしい。なお、日本語教育機関における取り組みについては、比較的良い評価にまとまっている。</p> <p>③ 各科の取り組みが表中の教育活動から見て取れる。具体的で非常にわかりやすい。</p> <p>④ 自己評価でなく現状確認で終わってのではないかと。学生アンケート等学生の声が見えていない。</p>                              |
| 4  | <p>① 地域の中でのVカレの位置づけと、先生方が考える位置づけに大きな差が有ると思います。特に大原の問題が言葉に出ます。でも大原は大原、VカレはVカレです。その違いを理解頂くことも大切なPRポイントです。</p> <p>② 色々な社会活動を通じて社会的認知を広める活動は評価できるが、高校生に浸透せず、学生募集につながっていないのが残念である。</p> <p>③ 概ね高評価が多くみられる。更にA評価が増加するよう期待します。</p> <p>④ 各系の自己点検・自己評価がわかりやすくまとめられており把握しやすい。</p>   |
| 5  | <p>① 日本語学科の新設で成り立っている様な図式になっています。既存の学科の生徒数が数人、もしくは1人の学科。0人の学科。これでは入ってくる生徒が可哀そうな感じがします。どの様に特徴を出すのか、抜本的な改革が必要だと思います。</p> <p>② 各系の自己点検・自己評価がわかりやすくまとめられており把握しやすい。</p> <p>③ 日本語学科対策が一過性で終わらないことを期待する。地元の高校生(日本人)を同等に獲得する手だてを期待する。</p> <p>④ 退学者が出てしまったこと、カリキュラム上の課題など、一つ一つのことに丁寧に取り組んでほしい。</p>  |
| 6  | <p>① Vカレの特徴は何なのでしょう。他の専門学校との違いは何ですか。違いを学生が理解していますか。真剣に担当の先生方が考える必要が有ると思います。</p> <p>② 日本語教育 留学生の受け入れ</p> <p>③ 近隣の大原との差別化が出来ていない。むしろ格差が広がっているのではないかと？</p> <p>④ 留学生を受け入れて国際交流を図っているところがよい。</p>  |
| 7  | <p>① 多くの卒業生を輩出しています。そのフォローが何故出来ないのでしょうか。もう少し卒業生を大切にしている気持ちが無いのでしょうか。卒業生は応援ですよ。</p> <p>② 時代と社会に適応した流動的柔軟的な学科編成を期待する。設備投資に回す資金が皆無であることは理解できるので、今ある施設を、有効かつ清潔に活用する努力を期待する。外周部の植栽が猥雑すぎる、高等教育機関らしい外観の整備をするべきでは。放課後時間、空き教室の活用等、教育活動以外の収入増を検討すべきでは。</p> <p>③ 学校として、学生にどうなってほしいのかをもっと目標に据えても良いのではないかと。</p> <p>④ 学生が増加するような広報活動の工夫。</p>                           |
| 8  | <p>① 先生方の意欲の欠如だと思います。カリキュラム編成会議でも多くの意見が出ます。毎回同じ意見も出ます。昨年記載しましたが、和裁研究所、安孫子監事からの報告にも有りました。今回も赤字計上です。色々な面で相当の重荷になって来ています。最終的にどうするのか、決断の時は早ければ早い方が痛手は少ないと思います。売り上げの責任者は誰なのか。責任者不在で赤字決算、これでは間違い無く経営改善は見込めません。</p> <p>② ここ数年山形高校の進学者の合格状況を目にすると、系列校であるVカレにも学科があるにも関わらず他校を受験し進学している生徒が多いことが目につく。もっと高校の進路指導室と連携を深め、Vカレで学べる学科についてはライバル校でなくVカレに進学の働きかけを強めて欲しい。</p> |